

「令和5年度 電線共同溝整備事業に係る PPP/PFI 導入に係る調査検討業務」に係る質問・回答について

(質問1)

別紙1仕様書3(1)イ事業条件の検討に「なお、検討の対象とする路線は、環状通内側に位置する第1次緊急輸送道路や「札幌市バリアフリー基本構想2022」で生活関連経路に指定され、将来的な電線共同溝整備事業を予定している路線のうち、標準的な条件で検討できる連続した区間(2km程度)を選定することとし、委託者と協議の上決定する。」とありますが、どのように重みづけをして路線を選定する想定でしょうか。

(回答1)

本業務が検討の対象とする一般的な電線共同溝整備事業としては、仕様書に記載している条件の全てに合致する路線を対象とすることとしています。その路線の中から、企画提案いただいた検討内容の対象として最も適した路線を業務受託者と協議した上で決定いたします。

(質問2)

「札幌市バリアフリー基本構想2022」の主要な生活関連経路あるいはその他の生活関連経路のどちらを対象としているのでしょうか。また、整備済みと未整備のどちらを対象としているのでしょうか。

(回答2)

仕様書に記載の「生活関連経路」は、主要な生活関連経路とその他の生活関連経路の両方を含むものです。また、整備済みと未整備のどちらも対象としますが、電線共同溝が整備されていない路線が対象となります。

(質問3)

将来的な電線共同溝整備事業を予定している路線とは、貴市ホームページにて公表されている「札幌市無電柱化の推進に関する計画」の参考資料に記載の路線と考えてよいでしょうか。

(回答3)

本業務における検討の対象とする路線は、電線共同溝整備事業の実施を決定していない路線から選定します。「札幌市無電柱化の推進に関する計画」の参考資料に記載の路線は、既に電線共同溝整備事業の実施を決定している路線であるため、対象からは除きます。

(質問4)

対象路線の工事時期を想定されていれば、教えてください。

(回答4)

令和8年度以降を想定しています。

(質問5)

今回対象とする事業の予算規模として想定されている金額目安があれば教えてください。

(回答5)

予算規模は未定であり、本業務の中で検討することを想定しています。

(質問6)

対象路線に関連して、基本設計を実施済み等あればその詳細（実施有無・金額）を教えてください。

(回答6)

基本設計は実施しておりません。

(質問7)

別紙1仕様書2(2)業務の目的に記載のある「本市の現状」としてわかる資料をご教示ください。また、過去の関連工事実績は公表されているのでしょうか。

(回答7)

本市の現状については、「札幌市無電柱化の推進に関する計画」や「札幌市バリアフリー基本構想2022」のほか、「第2次札幌市まちづくり戦略ビジョン（令和4年10月策定）」や「札幌市総合交通計画（令和2年3月改定）」、「札幌の都市交通データブック（2022年）」などの資料があり、本市HPで公表しています。

過去の工事実績については、「工事情報公開webサイト」において公表しています。

<工事情報公開webサイト>

[https://www.city.sapporo.jp/kensetsu/soumu/kouji\\_jouhoukoukaiweb.html](https://www.city.sapporo.jp/kensetsu/soumu/kouji_jouhoukoukaiweb.html)

(質問8)

提案説明書9(6)過去に類似の業務実績を有していることとありますが、具体的には電線共同溝を対象とする実績が必要ということでしょうか。その他の公共事業を対象としたPPP/PFIに関する調査・検討業務の実績では参加者の資格要件を満たさないでしょうか。

(回答8)

資格要件では、電線共同溝整備事業のみを対象とした実績を求めているものではないので、その他の公共事業を対象としたPPP/PFIに関する調査・検討業務の実績を有することで資格要件を満たすものと考えます。